

それって本当に介護拒否!?

～ユマニチュードを実践しよう～

都道府県 : 愛知県
法人名 : 社会福祉法人福寿園
施設種別 : 田原福寿園
サークル名 : けやきⅢ世
発表者 : 鈴木伸乃香
機器操作 : 稲本真理子

1.施設紹介

田原福寿園は1980年に開設した養護盲老人ホーム福寿園のあと、県内初の認知症高齢者受入れ施設として1984年に開設しました。2006年には、法人初のユニット型特養として48室の増設をいたしました。そして2020年、田原福寿園本館は、建替え及び29床の増築を行い、最新設備を導入したニュータイプの従来型特養として生まれ変わりました。従来型（本館）とユニット型（南館）が併設する大規模施設です。また法人本部も併設しています。



2.サークル紹介

構成人員	10人	施設のQC活動年数	20年
現メンバーでの活動歴	6ヶ月	構成メンバーの職種	介護職・看護職
平均年齢	37歳		
本テーマの活動期間	6ヶ月	主な活動時間	勤務内・外
本テーマのミーティング回数	24回	一回あたりの会合時間	60分

3.テーマ選定

問題点 (有害/有益な環境側面)	評価基準													環境影響 (合計)	著しい 環境側面
	品質方針に適合しているか	環境方針に適合しているか	サービス自己評価表を参考にしたか	前年度のQCを参考にしたか	事業計画に適合しているか	上司方針に適合しているか	取り組みによる期待度(側面)	期間内に取り組みやすいか	実現可能か	測定可能か	緊急性が高いか	低コストで取り組みめるか			
1 口腔ケアが出来ていない	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	2048	
2 体操レクが充実していない	○	○	◎	○	○	△	△	○	○	○	○	△	○	1536	
3 時間有効活用出来ていない	○	△	○	○	△	△	○	○	▷	○	△	△	◎	192	
4 ユマニチュードが実践できていない	○	○	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	△	○	23328	
5 情報共有が出来ていない	○	○	○	○	△	○	◎	○	△	○	△	△	◎	1152	
6 適温配膳が出来ていない	○	○	○	△	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	6144	
7 残食が多い	○	○	○	○	○	△	△	△	△	○	○	△	○	256	

評価点◎…3点 ○…2点 △…1点

作成日：R6.5.10
作成者：稲本

3.テーマ選定理由

現在4階フロアでは入浴拒否や口腔ケアの拒否などケアへの拒否がある方や自分の世界に入ってしまう職員の声掛けが届いていない方など様々な認知症の方のケアに奮闘しています。近年注目されている「ユマニチュード」を実践することで職員全体のケアが向上し、入居者さん、職員共に笑顔あふれる日常生活が送れるのではないかとこのテーマに取り組むこととなりました。

4.施設長コメント

「徘徊・盗食・便コネ・入浴拒否・無断外出」等々、利用者の失態を罵るかのような言葉に心を痛めます。私たちはそこに至るまでの利用者の心理を察し、福寿園で暮らす皆さんが心から安心できる居場所を作れるように、今回のQC活動を通して職員一人一人が見つめ直す時間にしてください。

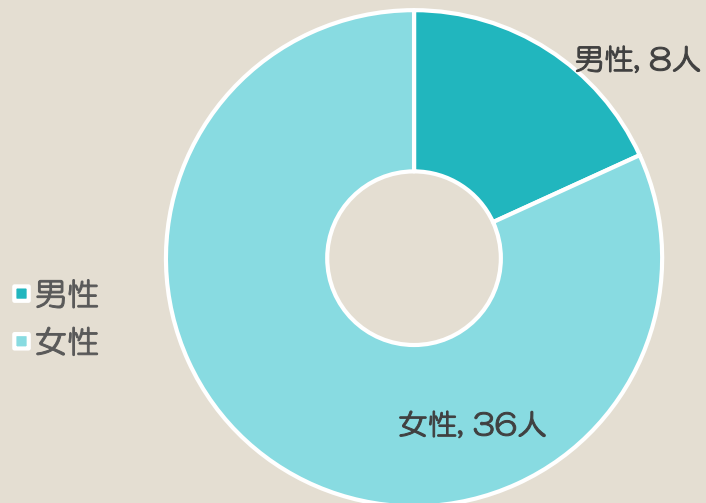
5.活動計画

実施項目		担当	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
テーマ選定	計画	全員		→					
	実施			- - →					
活動計画	計画	全員		→					
	実施			- - →					
現状把握	計画	稲本		→					
	実施	松井		- - - - -	- - - - -	- - - - -	- - - - -		
目標設定	計画	荻田					→		
	実施	鈴木					- - - - -		
要因分析	計画	矢野					→		
	実施	藤田					- - - - -	→	
対策の立案と実施	計画	村上						→	
	実施	山本						- - - - -	→
効果の確認	計画	安光						→	
	実施	澤辺						- - - - -	→
歯止め	計画	全員							→
	実施								- - - - -
まとめ	計画	全員							→
	実施								- - - - -

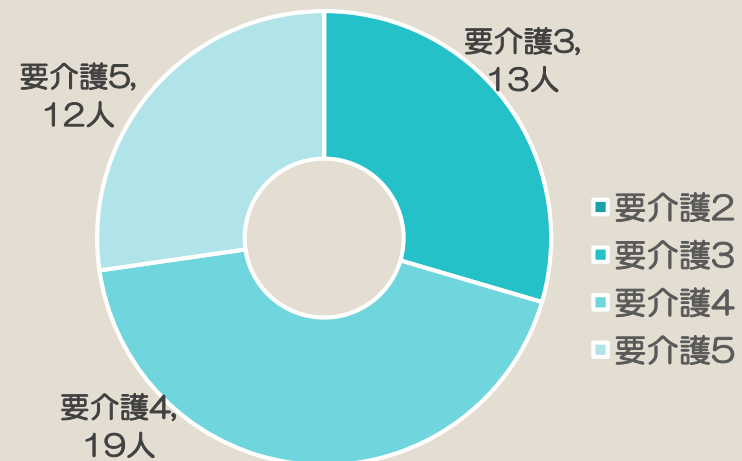
6.現状把握①-I 入所者の情報

n=44

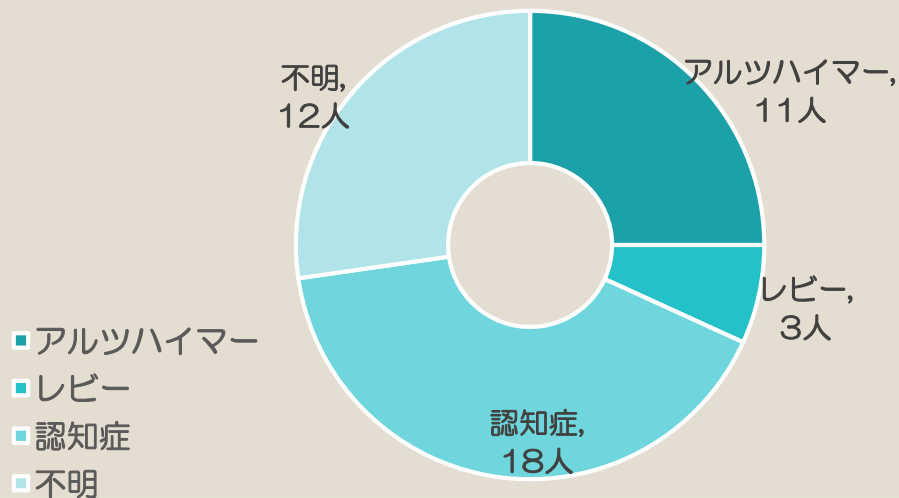
性別



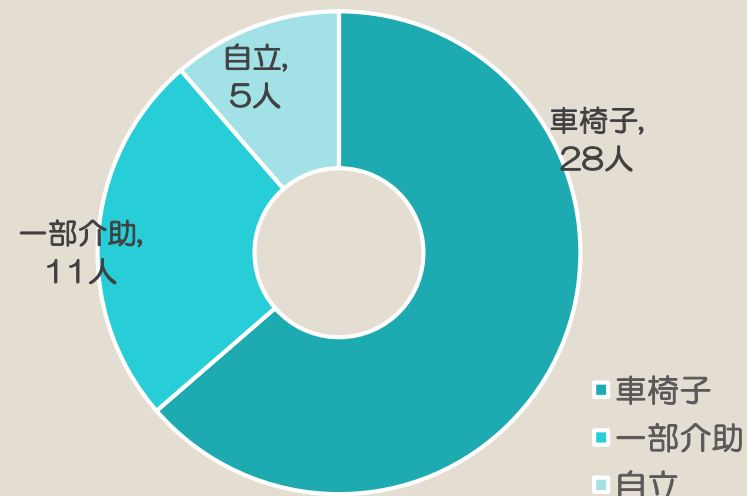
介護度



認知症の種類



移動

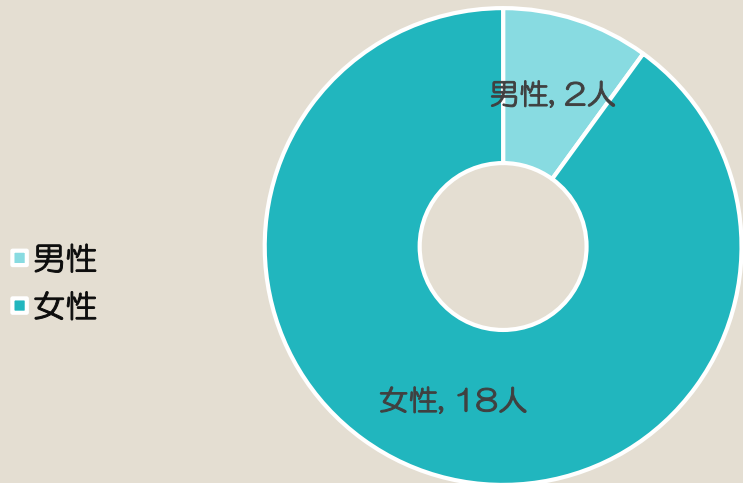


作成日：R6.6.6
作成者：松井

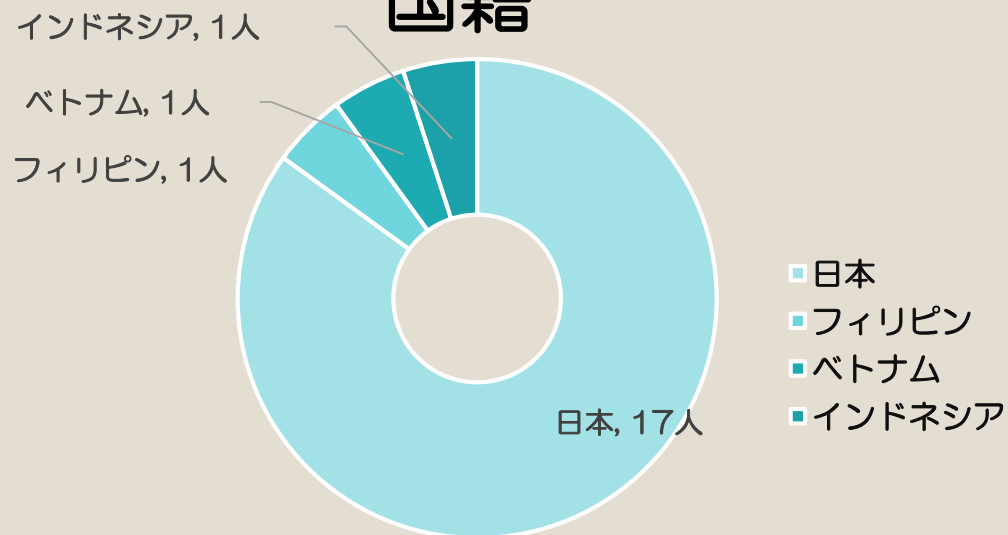
6.現状把握①-Ⅱ 職員の情報

n=20

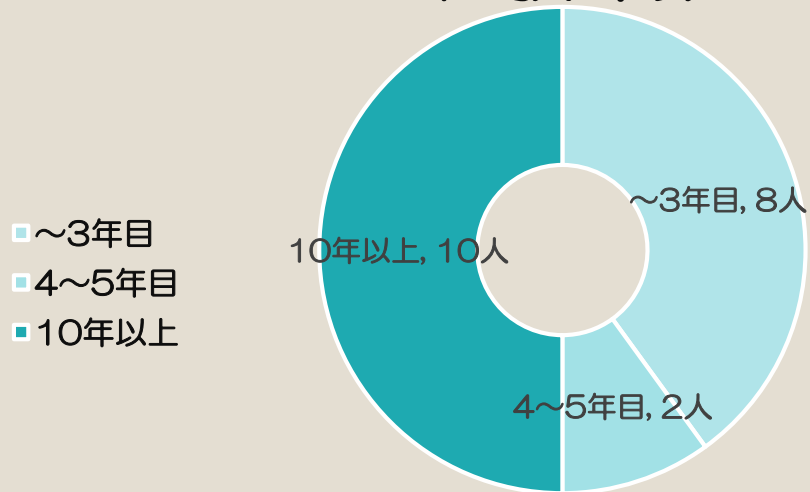
性別



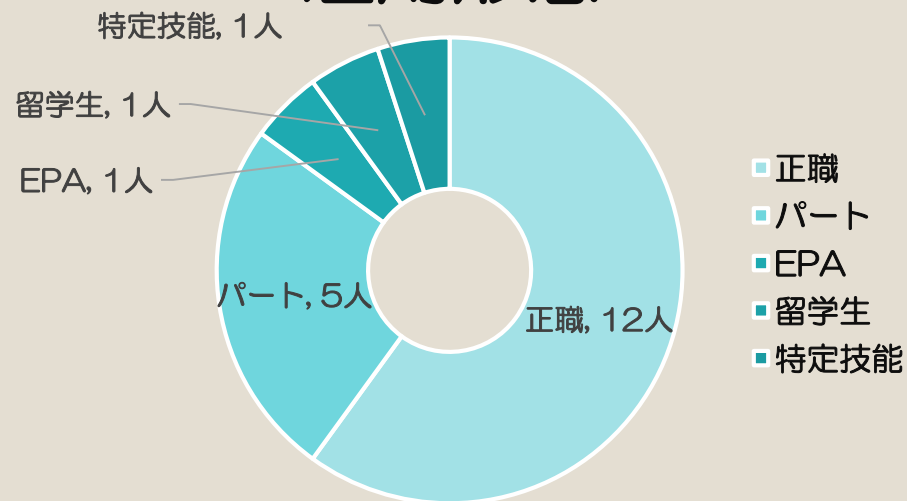
国籍



経験年数



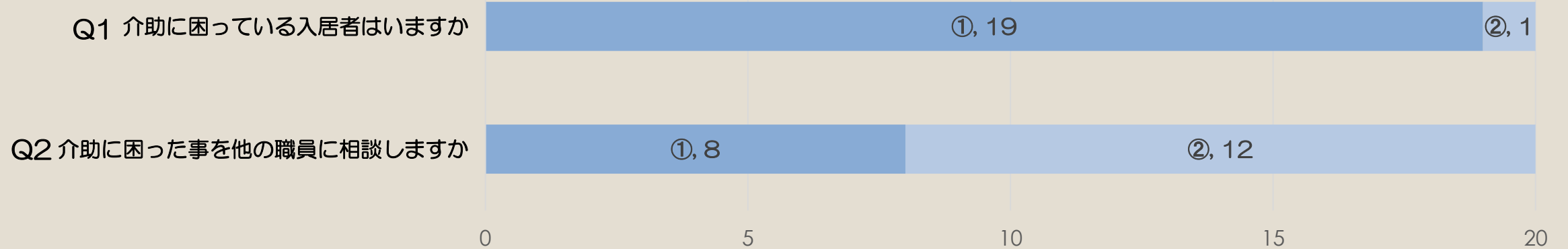
雇用形態



6.現状把握② 職員の意識調査

n=20

①はい ②いいえ



Q3 どんな事に困っているかとその入居者を挙げてください (複数回答可)

入浴・排泄・口腔ケアなどの介助拒否	トイレ頻回・コールの頻回などの短期記憶障害の対応	独語・幻視などの認知症症状の対応	入居者同士の間人間関係・食事手づかみなどその他の対応
<ul style="list-style-type: none"> ◦ S.Eさん 15人 ◦ M.Tさん 13人 ◦ S.Tさん 10人 ◦ U.Kさん 8人 ◦ S.Tさん 8人 ◦ O.Tさん 6人 ◦ K.Aさん 5人 ◦ N.Tさん 4人 ◦ Y.Tさん 4人 ◦ H.Hさん 3人 	<ul style="list-style-type: none"> ◦ I.Kさん 10人 ◦ M.Tさん 5人 ◦ S.Hさん 4人 ◦ K.Sさん 3人 ◦ M.Mさん 3人 	<ul style="list-style-type: none"> ◦ S.Tさん 6人 ◦ H.Mさん 3人 ◦ N.Tさん 2人 	<ul style="list-style-type: none"> ◦ O.Hさん 9人 ◦ I.Sさん 4人 ◦ Y.Kさん 4人 ◦ K.Yさん 3人 ◦ S.Kさん 2人

💡分かったこと

- ・困りごとを相談していない職員が半数以上いた
- ・職員は介護拒否の多い入居者に困っていた
- ・職員によって困っている入居者が違っていた
- ・職員全員が困っている入居者はいなかった

マッパーさんより



ユマニチュードを意識して利用者さんと関わるといいんじゃないかな??

口腔ケアの時、全然利用者職員と目が合っていなかった!

声を出しても素通りしているのが気になる。そもそも利用者さんと関わりが圧倒的に少ない!!!

私と目が合うと笑顔になっていたよ!

マッピングで気が付いたこと

利用者の対応が上手くいかずに困っていたことが多くあったが、業務優先になっていて利用者としてしっかり関わる事が出来ていないことに気が付いた。マッパーさんと目が合っただけにこやかな表情を見せたMさんを見て、日々の関わり方について反省しました。そこで、マッパーさんからアドバイスをいただいたユマニチュードを実施してみることにしました。しかし、いざやろうとしても研修ではやったことあるが、職員に技術として身につけていないことも分かり再度皆で学ぶ必要があると感じました。

ユマニチュードとは、優しさを伝えるケア



ユマニチュードはフランス発祥のケア技法です。体育学の専門家であるイヴ・ジネスト氏とロゼット・マレスコッティ氏によって、40年間におよぶ病院や施設の経験から生まれました。ユマニチュードとはフランス語の造語で「人間らしくあること」を意味し、**ケアを受ける側と行う側の双方が「よかった」と感じられる介護を目指します。**ユマニチュードのケアは、その人の能力を奪わないことに注力した方法です。2012年に日本でも導入されました。

4つの柱



「見る」「触れる」「話す」「立つ」の4つが『**あなたのことを大切に思っていますよ。**』と伝える技術。

5つのステップ

「出会いの準備」



「ケアの準備」



「知覚の連結」



「感情の固定」



「再会の約束」



全てのケアを一連の物語のような手順で「5つのステップ」で実施する。

6.現状把握④

利用者（Aさん）を知るシート※5 【日常の様子】→言った事、した事、喜んだ事、怒っていた事、気づいた事などを記入する。

ユニット名() 利用者氏名()

(例)10/1 昼食前、利用者Bさんとフロアで、楽しそうに話していた。	(例)10/1 14時、フロアの椅子に座って、眠そうにしていた。
(例)10/2 18時に、居室で『服がない』と怒っていた。	(例)10/2 今日はいつもと違い、機嫌良く入浴した。(いつもと違う靴も記入する。)
7/19 7:30 8:00 起床時、トイレ、洗面、着替え、朝食、歯磨き、髪を洗う、着替え、靴を履く、外出準備。	7/19 9:00 10:00 利用者Bさんと話していた。「今日はいい天気だね」と言う。
7/20 10:30 洗面所を掃除していた。	7/19 10:00~11:00 話していた。同じ内容でリフレした。2人とも機嫌が良かった。
7/21 8:00 起床時、居室の前で学習していた。髪を洗った。着替え、靴を履く。	7/19 15:00 居室の掃除機をかける。不機嫌で、床を叩く。「掃除機がうるさい」と言う。
7/21 16:00 外出準備、居室の前で髪を洗った。着替え、靴を履く。	7/19 21:00 19時起床時、不機嫌で眠る。何となく、まだ大きな声で話していた。
7/21 夕食前、髪を洗った。着替え、靴を履く。	7/20 7:30 起床時、トイレ、洗面、着替え、靴を履く。不機嫌で寝る。
7/22 8:00 起床時、洗面、着替え、靴を履く。	7/20 起床時、不機嫌で話していた。「今日はいい天気だね」と言う。不機嫌で寝る。
7/22 10:00 起床時、洗面、着替え、靴を履く。外出準備。	7/20 10:30 洗面所を掃除していた。不機嫌で寝る。
7/24 昼食前、髪を洗った。着替え、靴を履く。	7/20 16:00 洗面、着替え、靴を履く。
7/25 9:00 起床時、洗面、着替え、靴を履く。外出準備。	7/20 19:00 不機嫌で寝る。髪を洗った。着替え、靴を履く。
7/25 10:00 起床時、洗面、着替え、靴を履く。外出準備。	7/22 8:00 起床時、洗面、着替え、靴を履く。

対応に困っているで10人以上の職員から名前の挙がった3人について日頃の様子を探る為に『利用者を知るシート』を使用して調査を行いました。

7月19日から7月28日の10日間、言ったこと・したこと・喜んだこと・怒っていたこと・気づいたことなどを記入してきました。

不穏時を赤色、穏やかな時を青色でまとめました。

まとめたものは次のスライドへ。

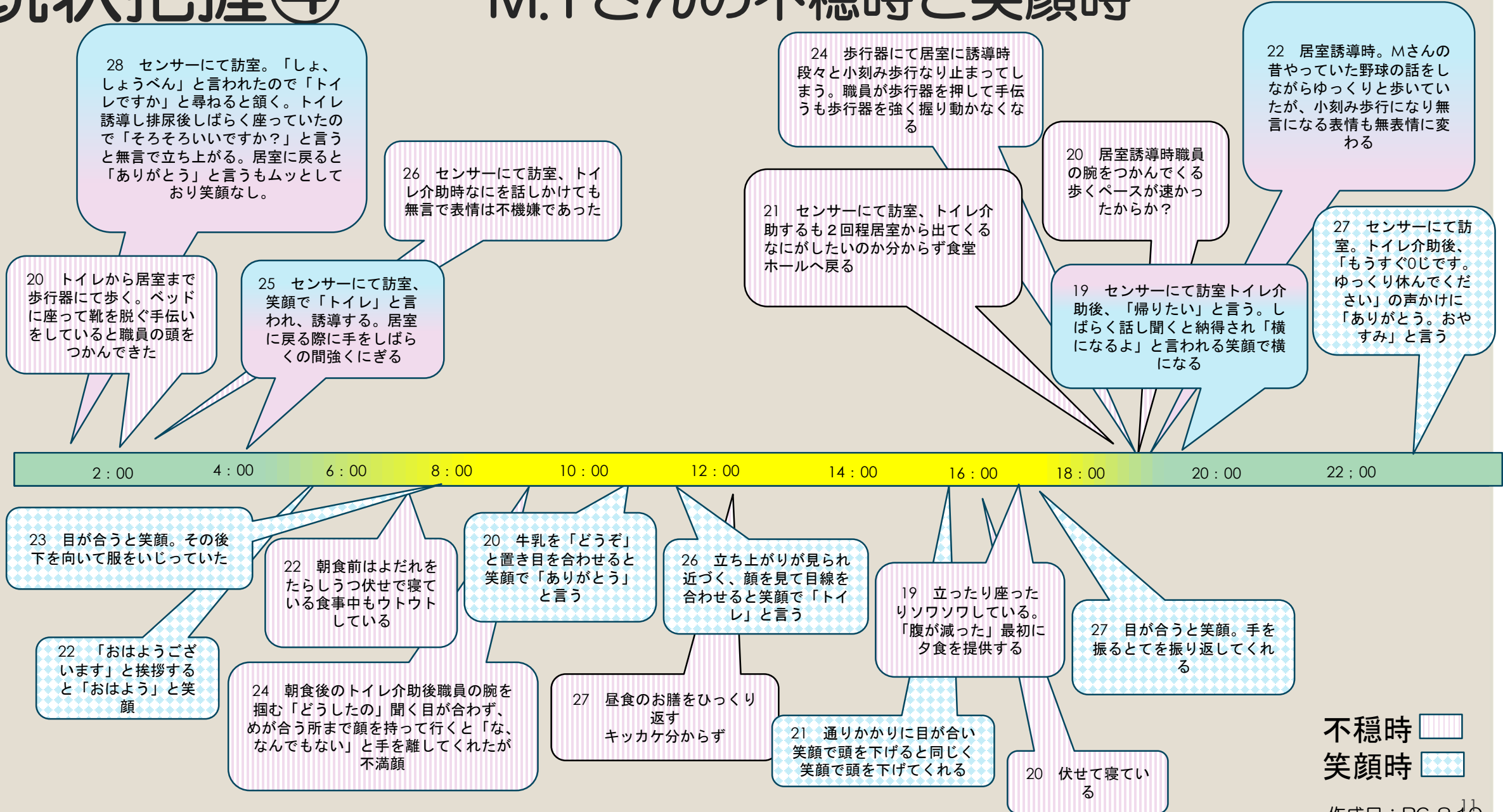
現状把握④

M.Tさんの不穏時と笑顔時

居室

7/19
5/7
28

食堂



M・Tさんの怒ってしまうきっかけが分からず困っていたが10日間調べてみるとM・Tさんは、職員としっかり目が合うと、笑顔になっていることが分かった。立ち上がったM・Tさんに対し横や後ろから声を掛けると、表情が険しくなるが正面から視界に入り目を合わせて声を掛けると穏やかに自分の気持ちを伝えてくれていた。他には、会話の時や歩行時など自分のペースではなく職員のペースになってしまうと言葉に詰まったり、ムツとした表情になる事が分かった。



4つの柱の「見る」が成功のカギなのでは？

注目

とても簡単な方法でM・Tさんの笑顔を引き出せる！？

- ① 水平に(同じ高さ)は「平等な存在であること」
- ② 正面は「相手に対して正直であること」
- ③ 近く(相手の好む距離)は「優しさ、親しみ」

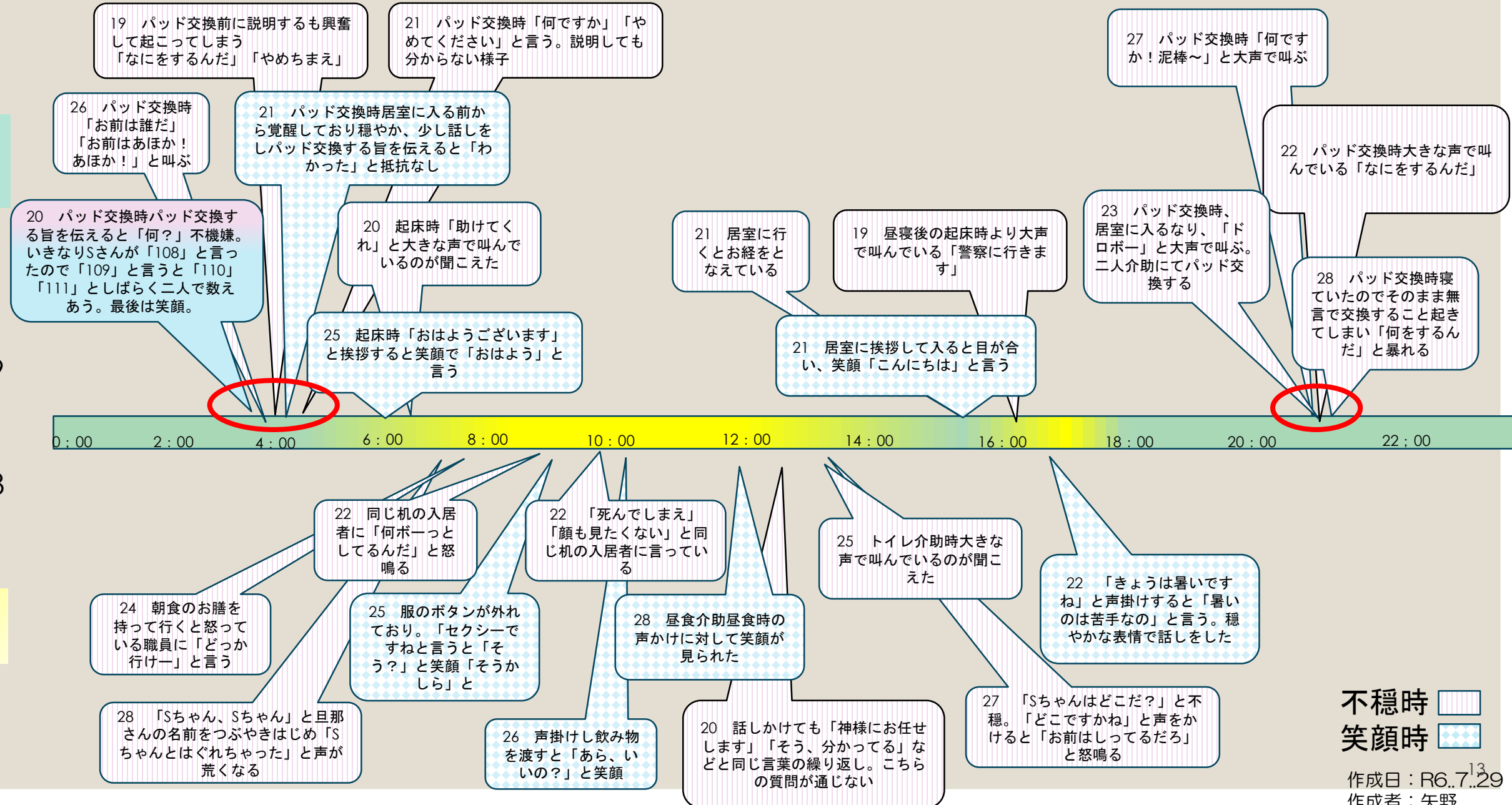


現状把握⑤ S.Tさんの不穏時と笑顔時

居室

7/19/7/28

食堂



不穏時
笑顔時

作成日：R6.7.29
作成者：矢野

10日間調べてみるとS・Tさんが不穏になる時は夜間のパット交換の際が一番多いことが分かった。S・Tさんのパット交換が上手く出来ないと特に悩んでいる職員のいつも行っている夜間のパット交換のやり方を詳しく見てみると、**ノックをせずに訪室し、声掛けや説明が不十分なまま身体に触れ交換をしようとしS・Tさんが大声で叫んでしまった**。反対にS・Tさんのパット交換について特に困っていないという職員を見せてもらおうと、**まずノックをして挨拶をした後にパット交換の説明をして声を掛けながら行っておりS・Tさんも終始穏やかな様子だった**。



5つのステップの
「出会いの準備」
「ケアの準備」が成功の
カギなのでは？

「出会いの準備」



「ケアの準備」



「知覚の連結」



「感情の固定」



「再会の約束」



注目

S・Tさんは突然の訪問者にびっくりしていただけかも！？

6.現状把握⑥-1

ユマニチュード技術テスト（4つの柱）

💡分かったこと
・ケアの実況はほとんどの職員が行えていない

課題：食堂ホールの椅子に座っている職員を浴室まで誘導してください

n = 19

見	話す	触れる
アイコンタクトがとれていますか	60	60/95点
少し離れた所から目線をつかみ段々と近づいていますか	30	30/95点
正面から近く水平に視野に入って話しかけていますか	20	20/95点
ゆっくりと低めの声・穏やかな声で話しかけていますか	65	65/95点
前向きな言葉で話しかけていますか	35	35/95点
自分が行っているケアの様子を言葉にしていますか	5	5/95点
広い面積（手のひら全体）で触れていますか	55	55/95点
つかむのではなく下から支えていますか	40	40/95点
ゆっくりと優しく手を動かしていますか	40	40/95点

※点数は1つの項目が出来たら5点、出来なかったら0点とした。5点×19人=95点で全員が満点を取ると95点×9問=855点になる

作成日：R6.9.22
作成者：安光

6.現状把握⑥-2

💡分かったこと
 プラスの言葉を伝えることが苦手な職員が多い

ユマニチュード技術テスト（5つのステップ）

課題：居室を訪室し寝ている職員の衣類交換をして退室して下さい

n = 19

出 会 い の 準 備	プライベートな領域に入る前にノックをしましたか	30	30/95点
	返事がない場合はドア付近で入るアプローチをしましたか	65	65/95点
ケ ア の 準 備	目線を合わせてあいさつをしましたか	50	50/95点
	すぐにケアの話をせずに「あなたに会いに来ました」というメッセージをつたえましたか	15	15/95点
知 覚 の 連 結	ケアの終了後すぐに立ち去っていませんか合意が得られたら常に4つの柱の二つ以上のケアを行っていましたか	40	40/95点
	笑顔で行えていましたか	40	40/95点
感 情 の 固 定	ケアの終了後すぐに立ち去っていませんか	25	25/95点
	一緒に過ごした時間が有意義な時間であったことを伝えてありますか	20	20/95点
再 会 の 約 束	「また会いにきますね」等とメッセージを伝えましたか	25	25/95点
	笑顔で行えていましたか	60	60/95点

※点数は1つの項目が出来たら5点、出来なかったら0点とした。5点×19人=95点で全員が満点を取ると95点×10問=950点になる 作成日：R6.9.22

現状把握で分かったこと

- 困りごとを相談していない職員が半数以上いた（職員の意識調査より）
- 職員は介護拒否の多い職員に困っていた（職員の意識調査より）
- 職員によって困っている入居者が違っていた（職員の意識調査より）
- 職員全員が困っている入居者はいなかった（職員の意識調査より）
- 業務優先で入居者との関わりが少なくなっていた（マッピングより）
- 私たちの日々の関わり方は適切か？という疑問が生まれた（マッピングより）
- 入居者の不穏になる時間帯や内容は個人によってバラバラであった（利用者を知るシートより）
- 職員のケアの仕方で入居者の状態は大きく違っていた（利用者を知るシートより）
- ケアの実況はほとんどの職員が行えていない（技術テスト・4つの柱より）
- プラスの言葉を伝えることが苦手な職員が多い（技術テスト・5つのステップより）

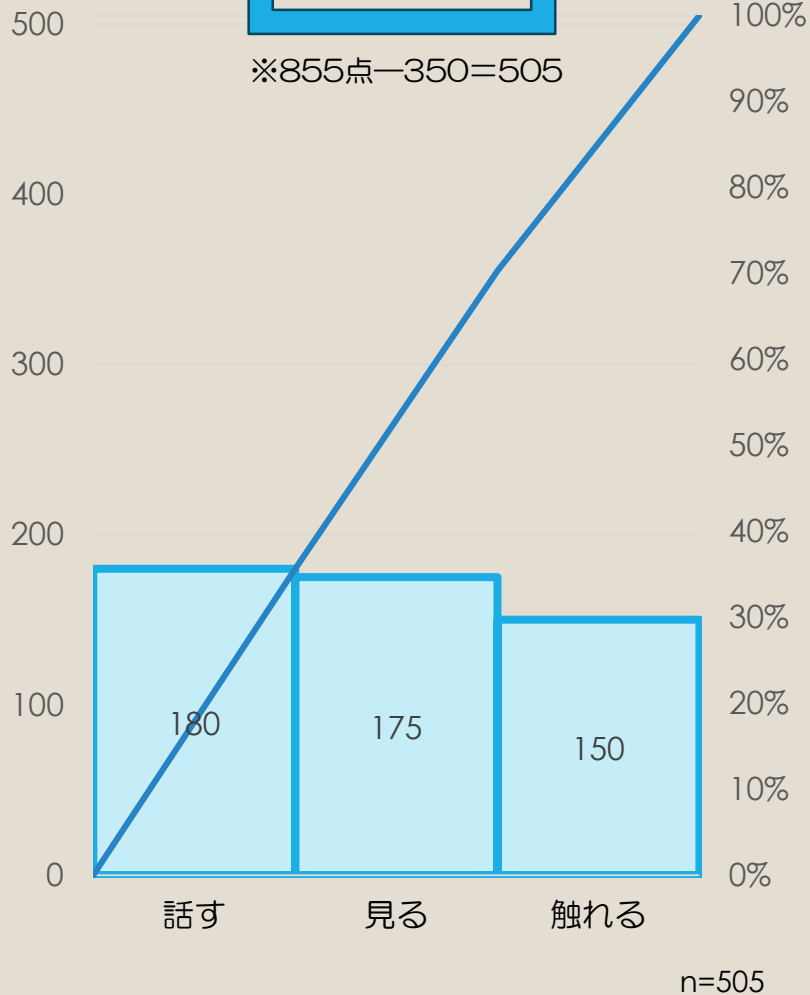


7.目標設定

※満点ー現状把握の点数＝悪さ加減として計算をしています

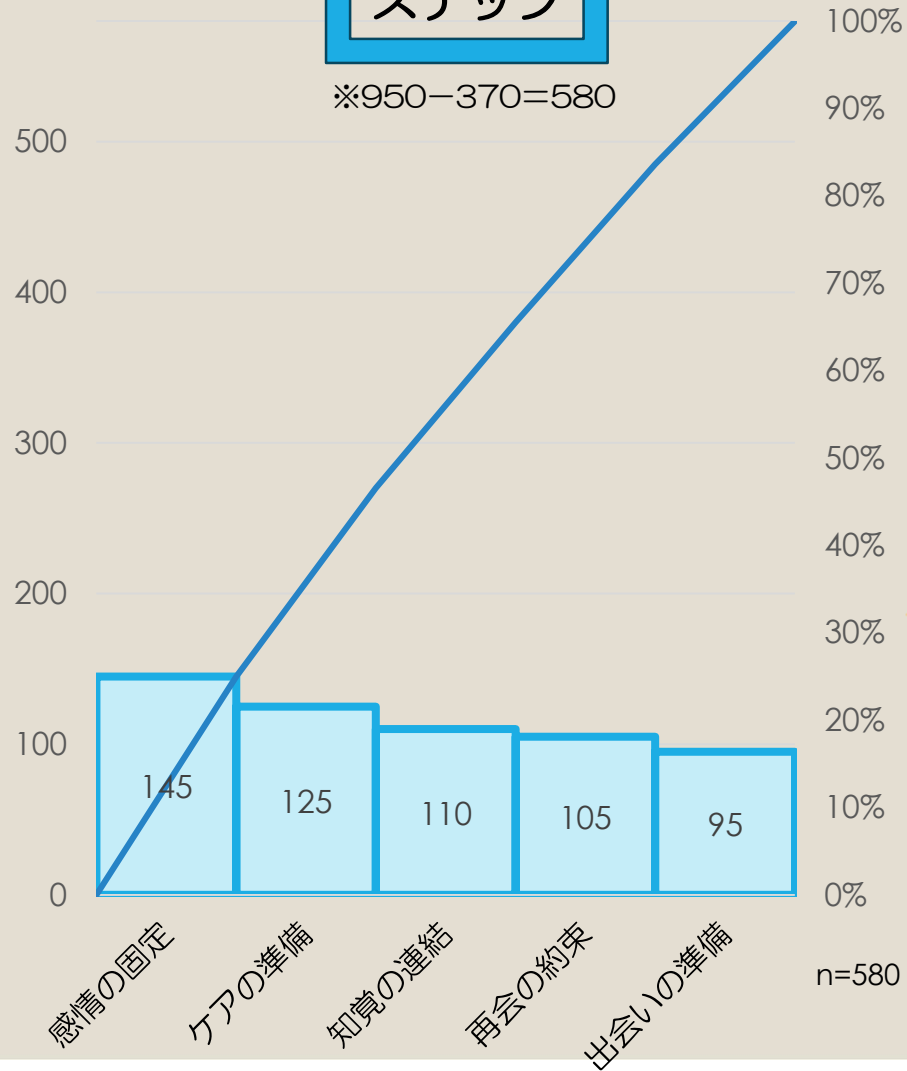
4つの柱

※855点ー350=505



5つのステップ

※950ー370=580

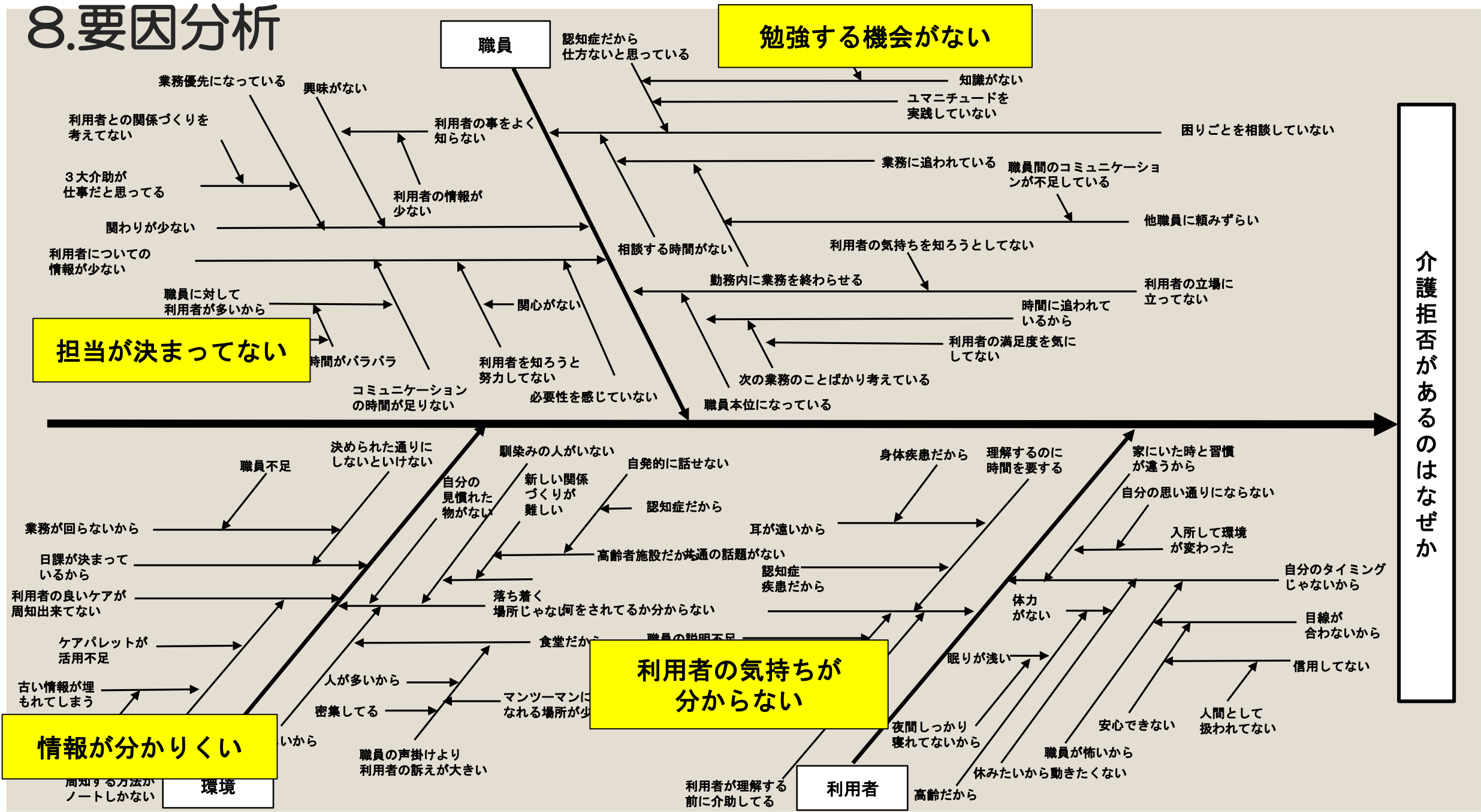


4つの柱
5つのステップの
技術テストで
全員満点を
取るぞ〜！！



作成日：R6.7.31
作成者：荻田

8. 要因分析



介護拒否があるのはなぜか

9.対策立案

	要因	いつ	どこで	誰が	何を	どうする
①	ユマニチュードを勉強する機会が少ない	8月中	食堂ホール	4階職員	利用者	体験
		9月中	4階	稲本	勉強会	実施
②	施設入居者の気持ち が分からない	8月中	食堂ホール	4階職員	利用者を	体験
③	成功体験の情報共有 ができていない	9月下旬	4階 スタッフルーム	荻田	悩み相談 ボード	作成
④	入居者の事を深くし らない	9月下旬		荻田	入居者担当	作成

10.対策実施

ユマニチュード勉強会



職員1人を外部研修へ派遣し、その内容を他の職員へ伝えてもらう

居室担当

4階 居室担当表

17号	氏名	担当	27号	氏名	担当
401	藤田 健治		426	藤子 美子	鈴木健彦 (藤田健治)
402	栗原 夕子		427	伊藤 美子	
403	千田 由子	矢野真紀子	428	藤原 美子	
404	岡田 佳子		429	山内 美子	
405	大野 聖一	★藤田ジョニー (岡上友輔)	430	藤田 健治	山内美子
406	野村 真由		431	藤原 美子	
407	中村 真由		432	大野 聖一	
408	大野 聖一		433	大野 聖一	★藤本真理子 (藤本真理)
409	藤原 美子	松井真由	434	大野 聖一	
410	藤原 美子		435	大野 聖一	
411	藤原 美子		436	大野 聖一	
412	藤原 美子	山本健彦	437	大野 聖一	山本健彦 (山本健彦)
413	藤原 美子		438	大野 聖一	
414	藤原 美子		439	大野 聖一	
415	藤原 美子	安光鉄郎	440	大野 聖一	藤田ジョニー
416	藤原 美子		441	大野 聖一	松井真由
417	藤原 美子		442	大野 聖一	大野 聖一
418	藤原 美子		443	大野 聖一	大野 聖一
419	藤原 美子	鈴木伸彦	444	大野 聖一	大野 聖一
420	藤原 美子		445	大野 聖一	マイ
421	藤原 美子				
422	藤原 美子				
423	藤原 美子				
424	藤原 美子				
425	藤原 美子				

知るシートを作成

利用者を知るシート② ※4

認知症について

簡単な質問Q&A

- 5分前のごはんは思い出せますか？
- 昔のごはんは思い出せますか？
- トイレへ行きたいと訴えますか？

作成者: さんについて

趣味: ...

性格: ...

心配事: ...

余暇活動: ...

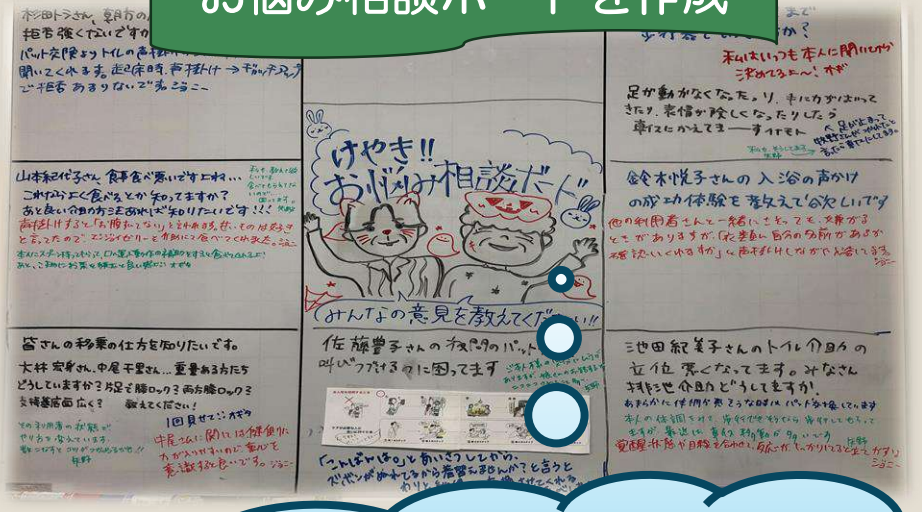
その他: ...

本人

家族

生活支援

お悩み相談ボードを作成



困っていることや、成功体験の共有の為に「けやき!! お悩み相談ボード」を作成しました。

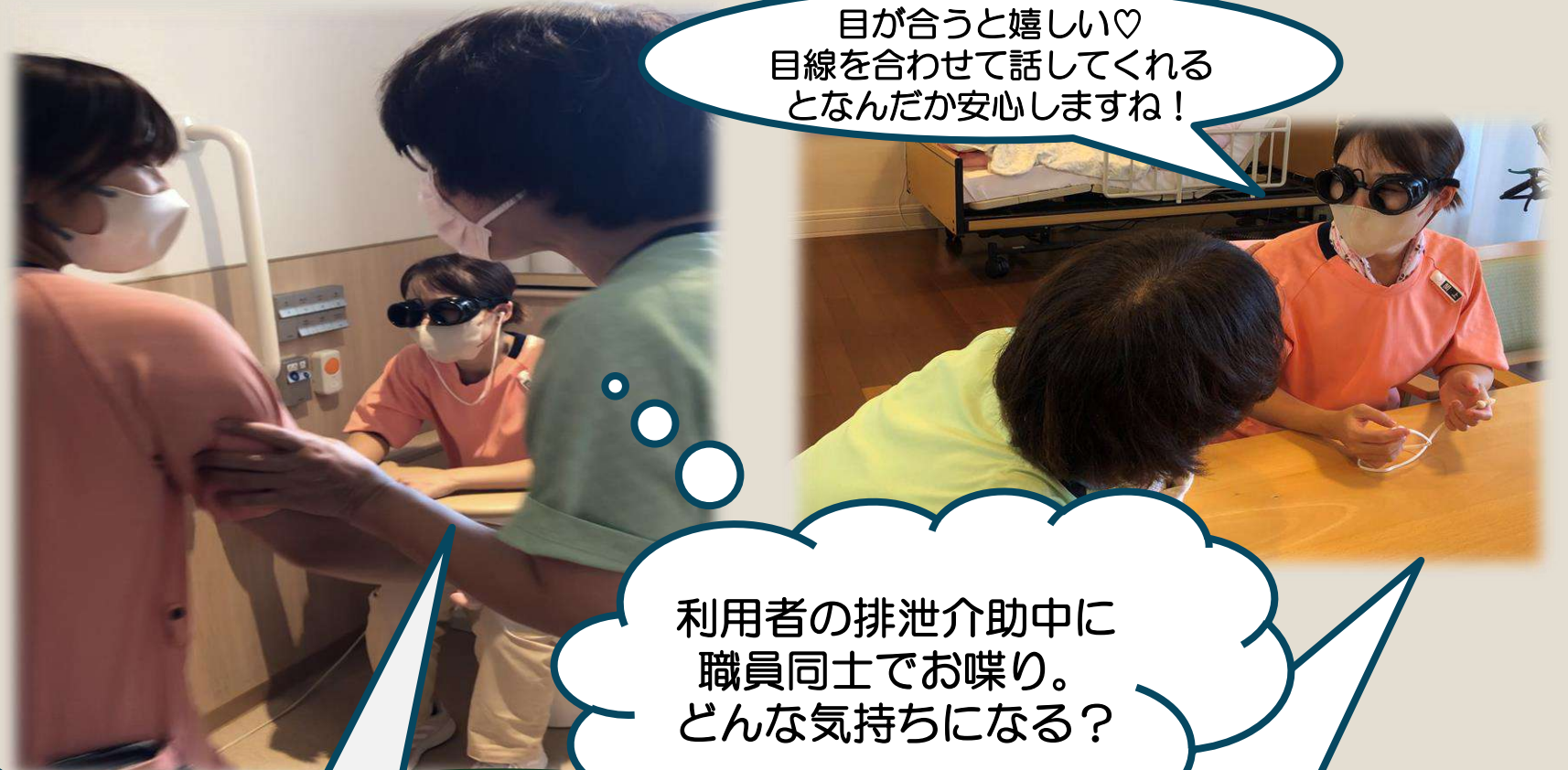
利用者のことをもっと深く知るために居室担当で知るシートを作成！ファイリングしました

10.対策実施

利用者体験



視野狭窄キットを使用した状態で食堂ホールで過ごしてもらおう



目が合うと嬉しい♡
視線を合わせて話してくれる
となんだか安心しますね！

利用者の排泄介助中に
職員同士でお喋り。
どんな気持ちになる？

ユマニチュード勉強会

何か言ってるけどよく聞こえない。何??おーい!職員さん!私はここにいますよ!

視線をつかむポイントは
①正面から②近く③水平に!!

11.効果の確認①-1

ユマニチュード技術テスト4つの柱 n = 19

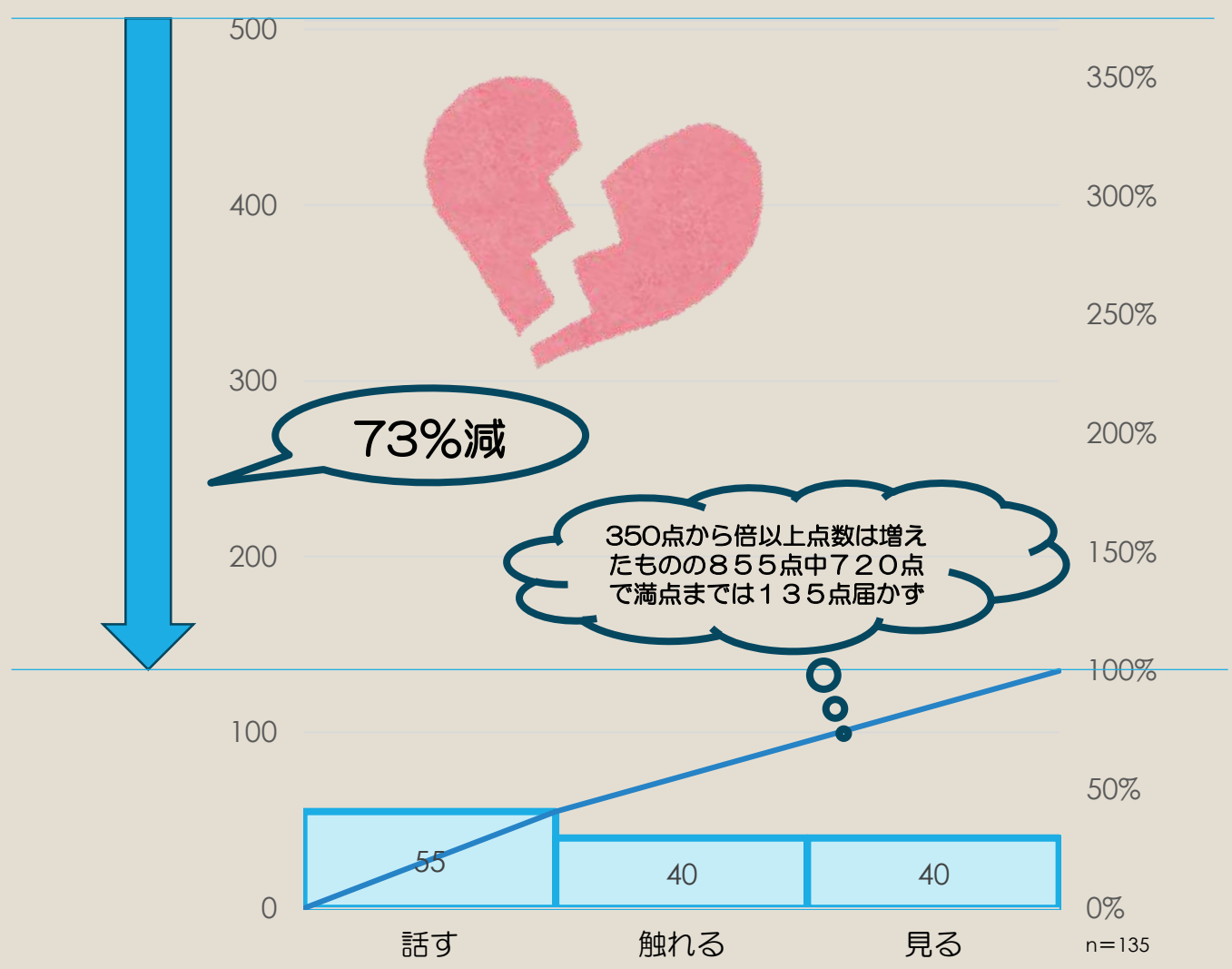
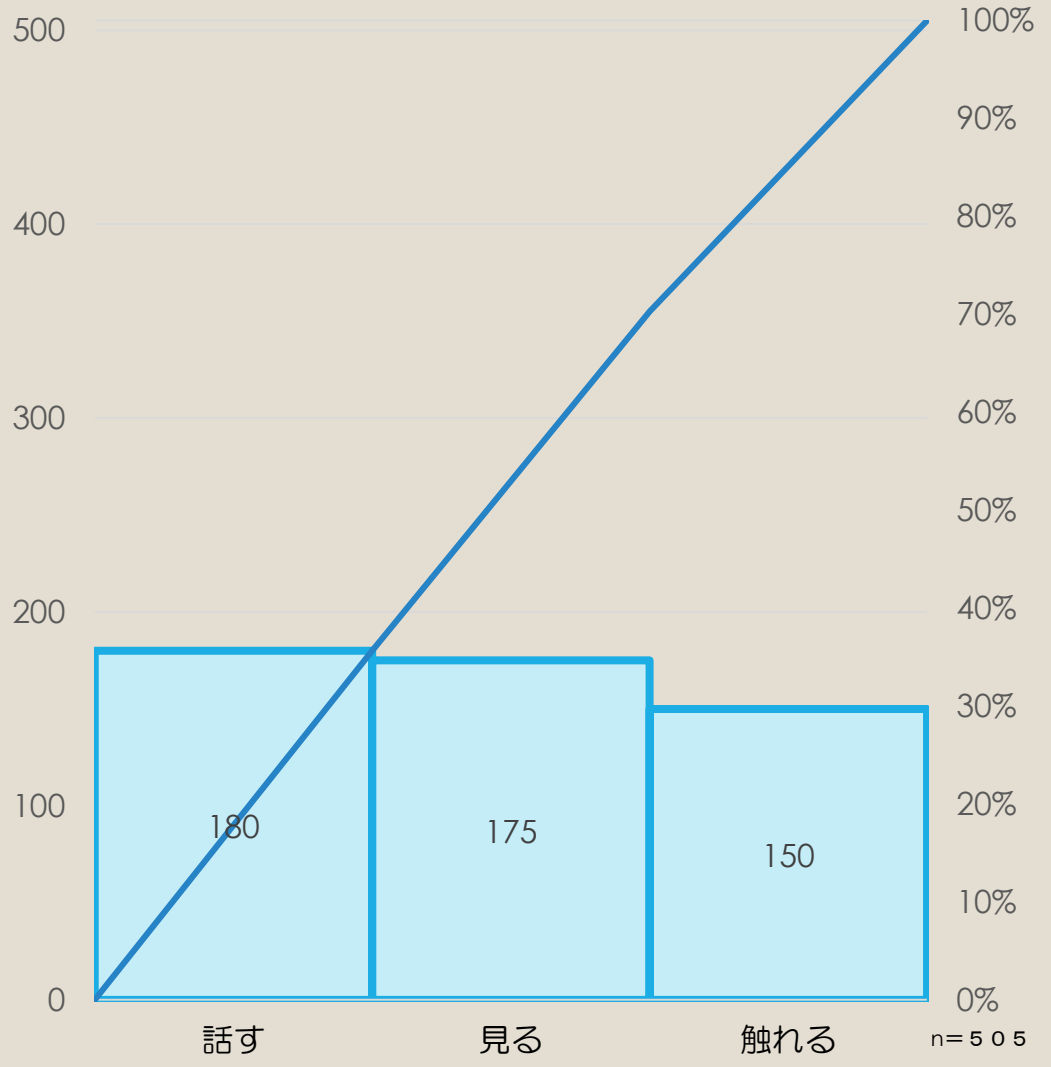


見	アイコンタクトがとれていますか	80	80/95点
見	少し離れた所から目線をつかみ段々と近づいていますか	75	75/95点
	正面から近く水平に視野に入って話しかけていますか	80	80/95点
	話す	ゆっくりと低めの声・穏やかな声で話しかけていますか	90
話す	前向きな言葉で話しかけていますか	80	80/95点
	自分が行っているケアの様子を言葉にしていますか	60	60/95点
触れる	広い面積（手のひら全体）で触れていますか	85	85/95点
	つかむのではなく下から支えていますか	75	75/95点
	ゆっくりと優しく手を動かしていますか	85	85/95点

11.効果の確認①-1 ユマニチュードテスト4つの柱

目標達成率
84%

目標達成ならず!



11.効果の確認①-2

n = 19

ユマニチュード技術テスト（5つのステップ）



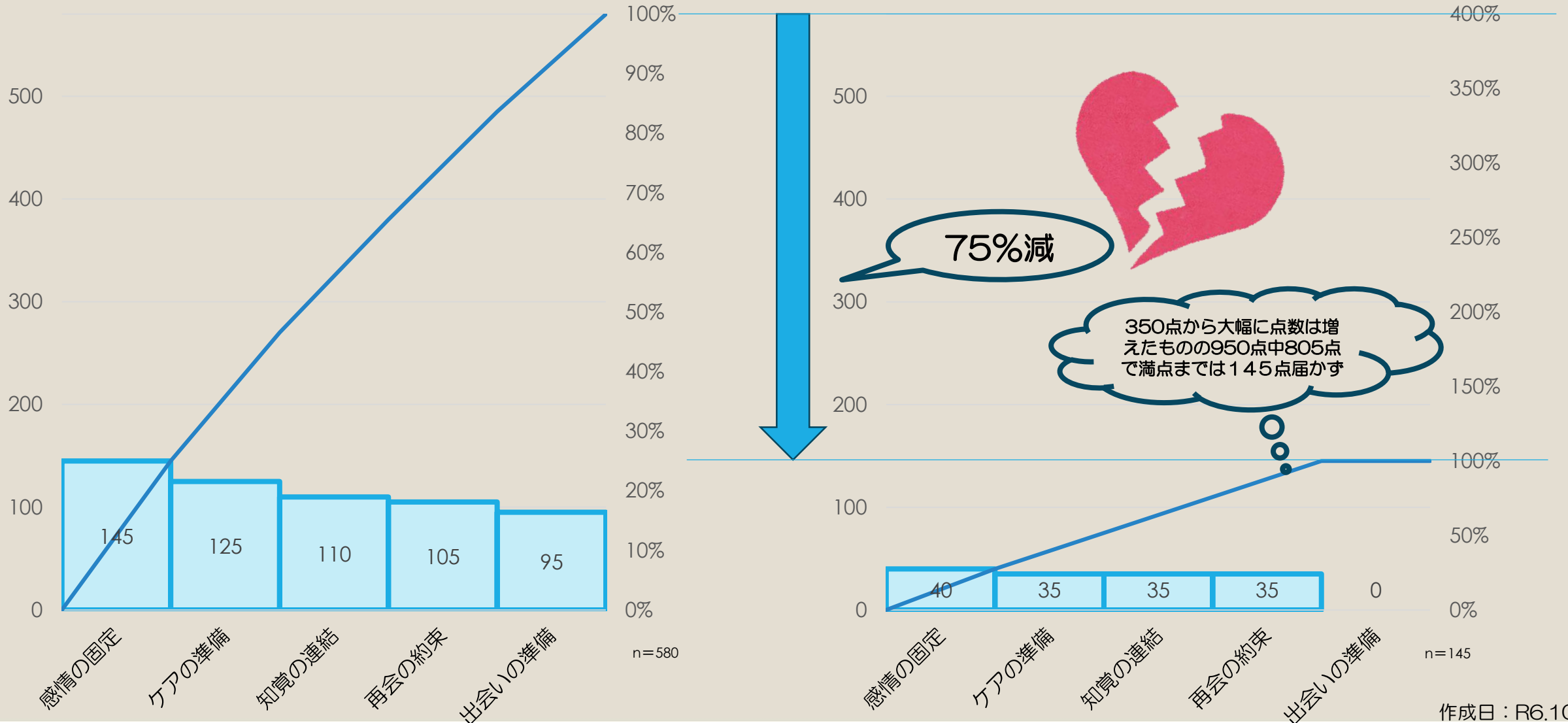
出会の準備	プライベートな領域に入る前にノックをしましたか	95	95/95点	
	返事がない場合はドア付近で入るアプローチをしましたか	95	95/95点	
ケアの準備	目線を合わせてあいさつをしましたか	90	90/95点	
	すぐにケアの話をせずに「あなたに会いに来ました」というメッセージをつたえましたか	65	65/95点	
知覚の連結	ケアの終了後すぐに立ち去っていませんか合意が得られたら常に4つの柱の二つ以上のケアを行っていましたか	65	65/95点	
	笑顔で行えていましたか	90	90/95点	
感情の固定	ケアの終了後すぐに立ち去っていませんか	90	90/95点	
	一緒に過ごした時間が有意義な時間であったことを伝えていますか	60	60/95点	
再会の約束	「また会いにきますね」等とメッセージを伝えましたか	65	65/95点	
	笑顔で行えていましたか	90	90/95点	

11.効果の確認①-2 ユマニチュードテスト5つのステップ

目標達成率

85%

目標達成ならず！



なぜ目標達成できなかったのか…

経験年数の長い職員にはいつものやり方を短期間で変える事が難しかった

慌ただしくなると気持ちに余裕がなくなってしまう

ユマニチュードが実践出来るような雰囲気作りが足りなかった

気持ちに余裕がなくなるとケアが丁寧にできない

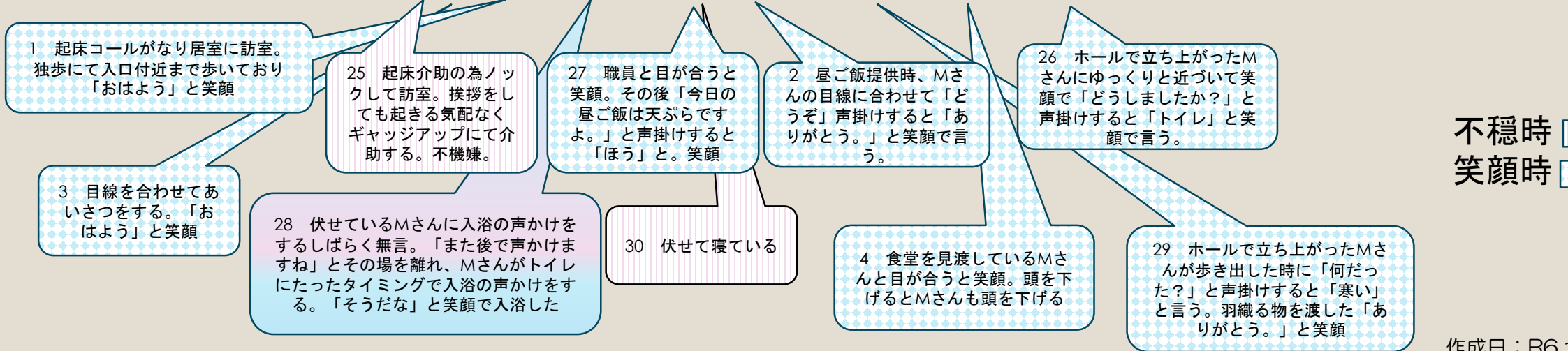




11.効果の確認② M.Tさんの不穏時と笑顔時

居室

9
/ 25
/ 10
/ 5



食堂



不穏時 
 笑顔時 

1.1.効果の確認③

S.Tさんの不穏時と笑顔時

不穏時 
 笑顔時 

居室

9 / 25 / 10 / 5

食堂

2 眠っていたが、ノックして挨拶をしてパッド交換をはじめ。途中目が覚めるも、「はい」と穏やかだった

27 ノックして訪室すると、Sさんが「あら、もうご飯の支度した？」と言う。「もう支度したから安心して」等話してパッド交換する

1 眠っていたので声かけせずパッド交換を行うすると「お前は誰だ」とスポンとあげて抵抗あり。その後なにを言ってもダメだった

4 ノックせずに訪室して「さん起きるでね」と言うと「ドロボーはここでなにをしてるんですか?」「ここはどこですか?」と言う。「ここは協力して暮らす所だよ」等と話していると穏やかに車椅子への移乗ができた

28 眠っていたので小声でパッド交換の状況説明をしながら交換する。「柵をもってくださいね」と声掛けにすんなりと持ってくれた。その後スムーズに交換することができた

30 ノックして訪室、Sさんが「Sちゃん、Sちゃんはどこ?」と言う。「Sちゃんはわたしは見てないな」と話を続けてパッド交換をおこなった

25 挨拶をして「今日は雨が降っていますよ、カーテンを開けますね」とTさんと話をしながらカーテンを開ける。「え、そうなの?」と言う。その後も話をしながら移乗介助を続ける。穏やか

3 昼寝後、ノックしてから訪室すると「どうぞ」と答えてくれ、その後も穏やか

26 ノックして訪室する。パッド交換の説明すると便失禁しており「きれいにするね」と声掛けすると「汚れてません」と「汚れたパッドをみせると「まあ」と言う。その後スムーズに交換できた

29 挨拶すると笑顔あり。パッド交換する説明をすると「はい」と言われ穏やか



30 通りかかりに挨拶する眉間にしわが寄っており、「どうしたんですか」と尋ねると「なんでもない」と笑顔になる

26 席が変わって遠くから目が合っており、近づいて挨拶する。笑顔。

3 お風呂の声かけに「いいわよ」「さっぱりするものね」と穏やか

25 昼食後「少しお部屋で休みましょう」と声掛けに「そうね」と穏やか

5 挨拶すると「おはようございます」と笑顔でこたえてくれた

29 「あなたそんなにきれいだった?」「何かやったでしょ?」と笑顔で話しかけてくれる

3 入浴中より急に不機嫌になり「モタモタするな」「早くやれ」と怒る。その1時間後に便失禁あり

27 お経を唱えており話しかけても返事がない

28 笑顔で挨拶すると笑顔で挨拶あり。「今日のお昼ご飯は魚ですよ。」と話すと「いいわね。」と笑顔で言う

4 「すみませんでした」「私はいいと思ってやっただけなの」と泣いている。話しかけても「すみません」の1点張り



作成日：R6.10.10
 作成者：稲本

12.歯止め

	要因	いつ	どこで	誰が	何を	どうする	
①	教育	勉強する機会が少ない	年2回 (6月・12月)	4階居室 利用者	稲本	ユマニチュード	勉強会を 開催する
			年1回 (6月)	4階	荻田	技術確認	行う
②		施設入居者の気持ち が分からない	年2回 (6月・12月)	4階	稲本	利用者体験	勉強会を 開催する
③	管理	成功体験の情報共有 ができていない	月1回	4階 スタッフルーム	けやき スタッフ	悩み相談ボード	更新する
④	管理	入居者の事を 深く知らない	年2回 (6月・12月)	4階 スタッフルーム	担当 スタッフ	知るシート	作成する

13.各種効果について

○有形効果

- ・お悩み相談ボードを設置して、職員間の情報が見える化出来ました。
- ・入居者の担当表を作成・掲示して、関わりが深くなりました。

○無形効果

- ・職員間の連携を取りやすく、ケアが統一するようになった。
- ・利用者体験をして、高齢者の気持ちを
知る機会になった。

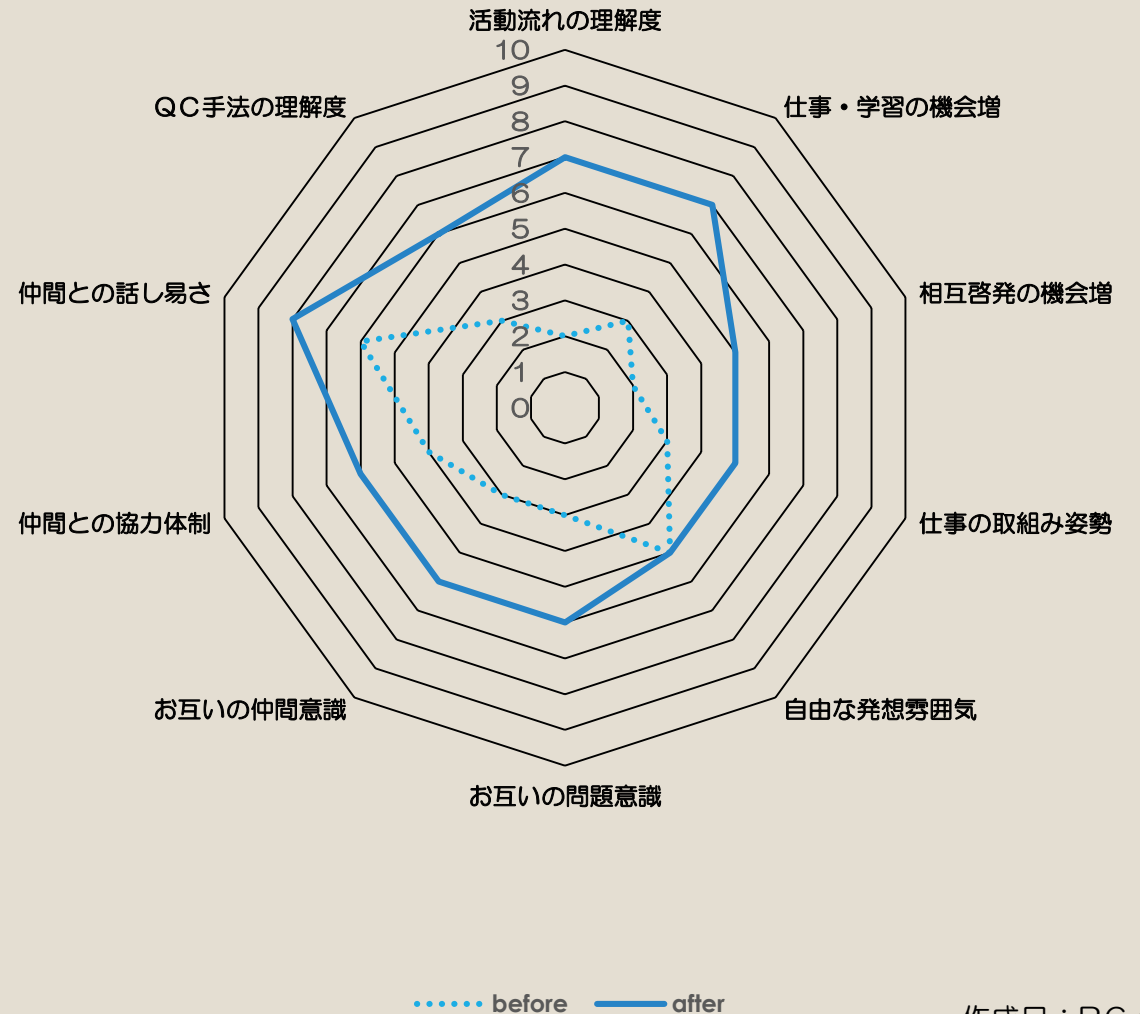
○波及効果

- ・利用者対応のアプローチが上手くなった。
- ・利用者と日々の会話が重要視して、
細目に接するようになった。

14.反省とまとめ

	良かった点	悪かった点	今後の課題
テーマ選定	フロアの特徴に特化した課題に取り組むことができた	介護拒否からユマニチュードに結び付くまでが難しかった	立つについてはほとんど行えなかったので行っていきたい
活動計画	ほぼ計画通りに進める事ができた		
現状把握	入所者との関わり方についてよく把握することができた	職員の関わり方をどのようにまとめたらいいかが難しかった	利用者の状態変化があった際、こまめに報連相が必要だ。
要因分析	とくに職員面を掘り下げることができた	もう少し多角的に色々な方面から要因がだせるとよかった	経験年数が少ない職員からの引き出しが上手くできなかったため、丁寧に教えていきたい。
対策立案と実施	実際に入所者の気持ちになれるような研修ができた	1度の勉強会や研修では理解が足りないところもあった	繰り返し勉強会などを行っていく
効果の確認	入所者の笑顔が増えた	目標達成まで足りなかった。	
歯止め	無理のない範囲で継続しやすい歯止めが立てれた		

15.活動前後のグループ環境



今後の課題として...

- 業務優先で時間に追われる風土を無くす
- 昔ながらのやり方を変えられない職員へのアプローチ方法を考える
- 全ての職員がどの入所者に対しても、自然にユマニチュードを応用したケアを行えるようにしていく
- 認知症を見るのではなく1人の人間を見ているという本質を見失わない様になしながら入所者との関係づくりを日頃から行っていく



ご清聴ありがとうございました！

💡人をケアする職業人であるという誇りを持つ👏

